

性奴隷がご主人様に奉仕する話。

基本CG20枚

差分120枚

hb

ご主人様のもっとしやぶらせてください。。



性奴隷の話。

その世界には性奴隷というものが存在していた。。。。。。
それは、男の性欲処理のためだけにある存在。。。。。。

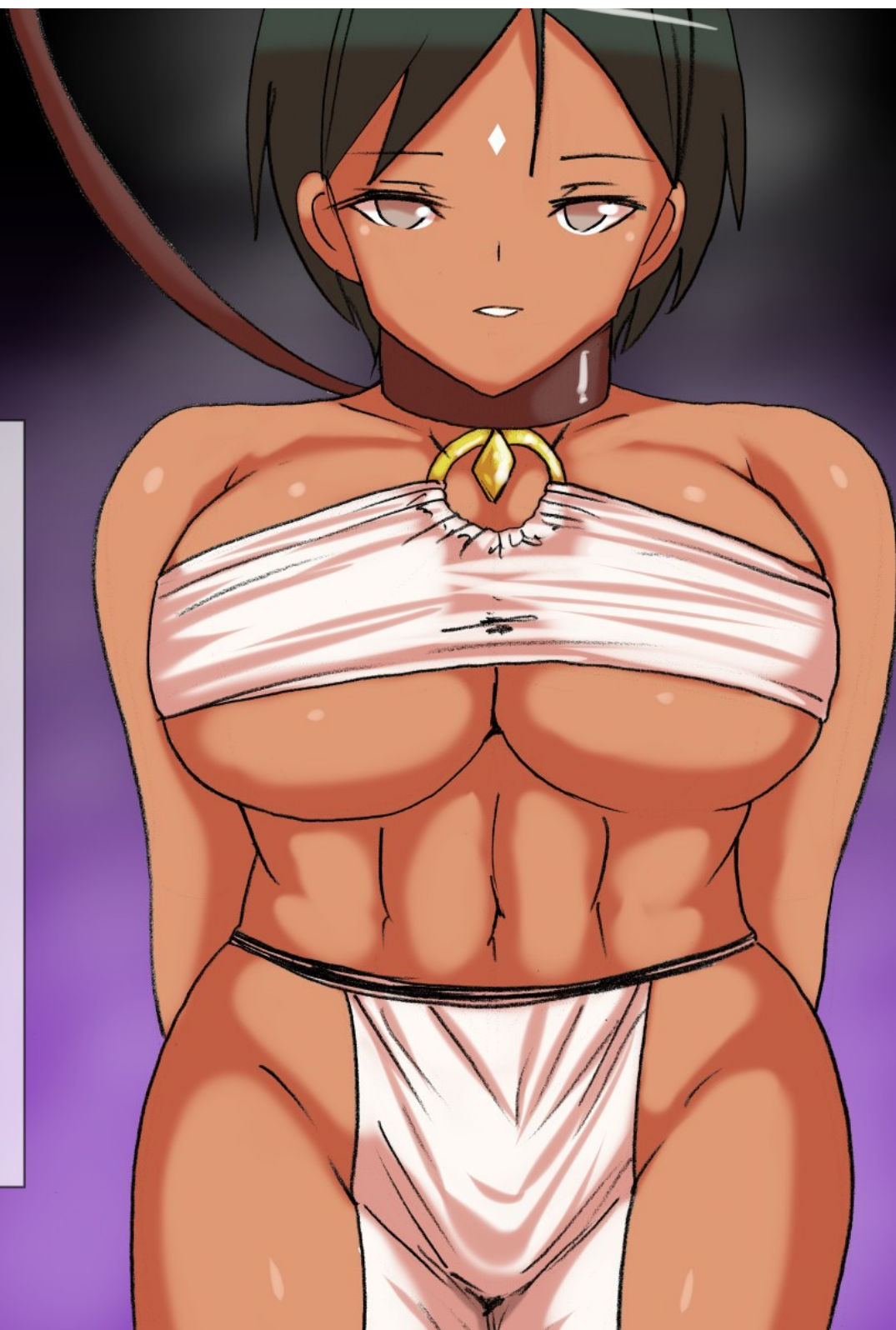




どうぞ、ご主人様、……♡

私の仕事はご主人様の性欲処理、、、。

今日も私はご主人様の精液を頂戴致します、、、。



ふふ、相変わらずムチムチでいやらしい体をしているな。

今すぐ抱きたいぞ、。。。。



どうぞご主人様、♡いつでも抱いてくださいませ、♡

私はご主人様の性奴隷なのですから、♡♡♡♡♡





私の体をご主人様の体液まみれにしてください、、、♡



どうぞ、ご主人様、、、♡
好きになさってください、、、♡

イス

おは...

寝室に行くと、私はご主人様の興奮しそうなポーズを
とりました、、、。ご主人様の性欲を昂らせることも
性奴隷の仕事です、、、。



ふふ、なんだ、そんないやらしい恰好をして、
俺を誘惑しているのか、、、？

はい、♡
ご主人様に早く抱いてもらいたくて、♡





お願いしますご主人様、♡
この私のムチムチの体を使って性欲処理をなさってください、♡



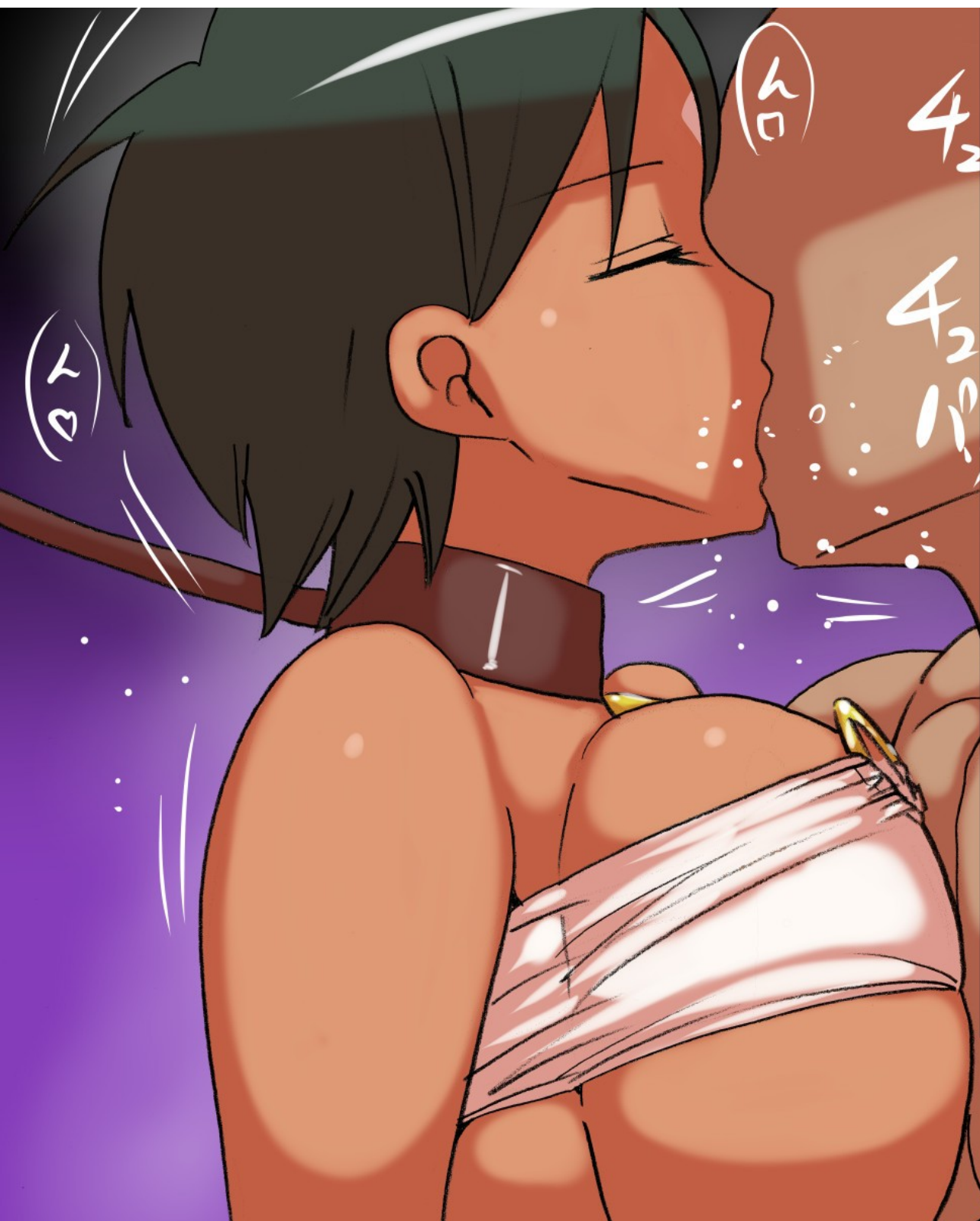
私のことなど気にせずに、私の体を
使って何度も射精なさってください、……♡

私のこの体はご主人様の性欲処理のために
あるのですから、♡♡♡♡♡





ご主人様は私に対してキスをしました、、、。私のような性奴隷がご主人様と
キスができるなんて、こんなに光栄なことありません、、、。
ご主人様は長い時間をかけて私の唇を弄り続けました、、、。



全く、そこまで懇願されたら断る理由などないな。
本当にいやらしい性奴隷だ。

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

す、すみませんご主人様、♡



謝ることはない。お前の言う通り、存分にこの体を使わせてもらうぞ。

んづっ♡

んっ♡

んんっ♡

んっ

んっ

は、はいご主人様、♡





ふふ、今日のお前は一体どのくらい俺の精液を搾り取るつもりかな、…？

んっ♡

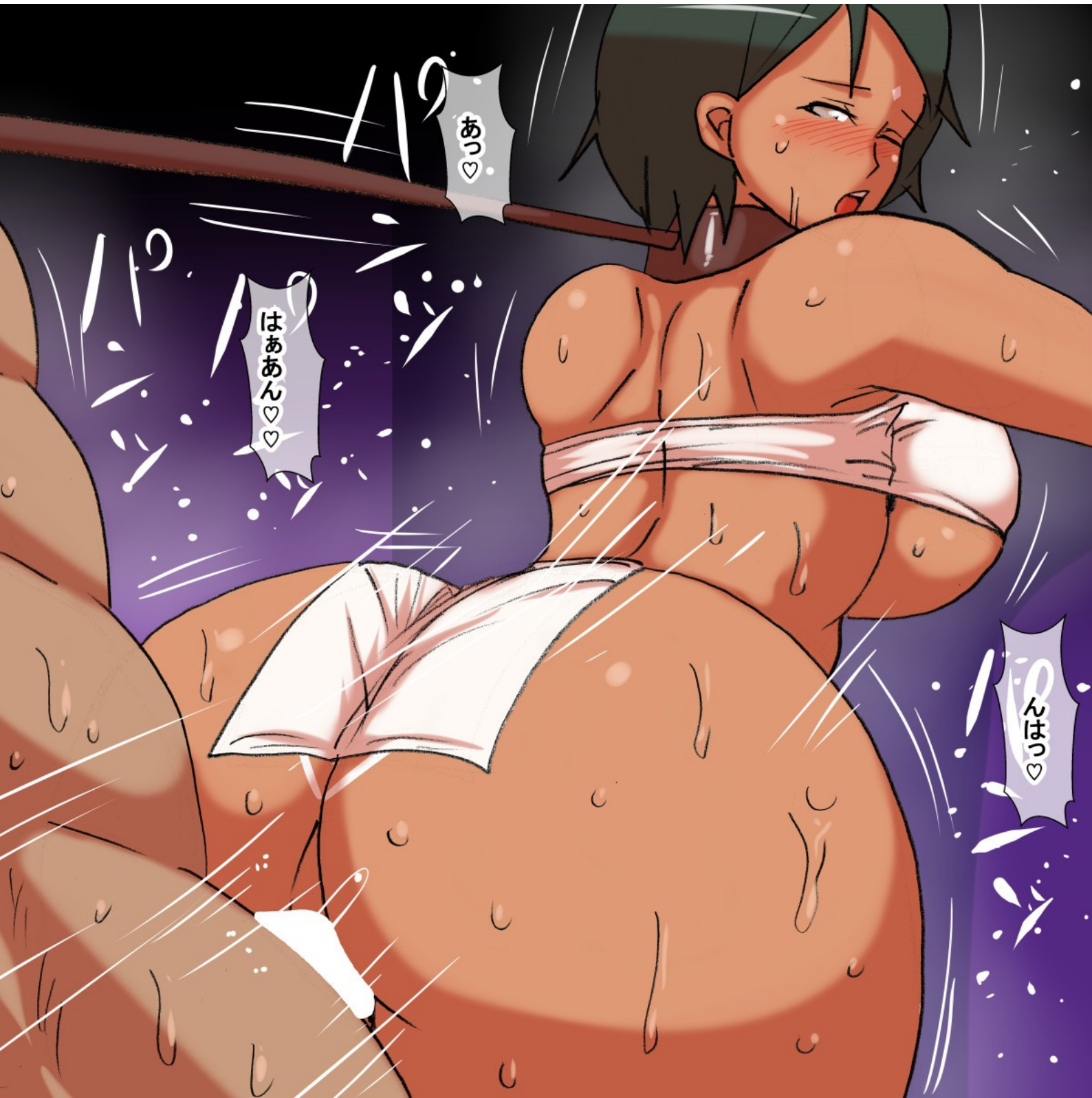
んっ♡

んっ♡

んっ♡



今日もまた、ご主人様とのセックス漬けの時間が始まりました、…。

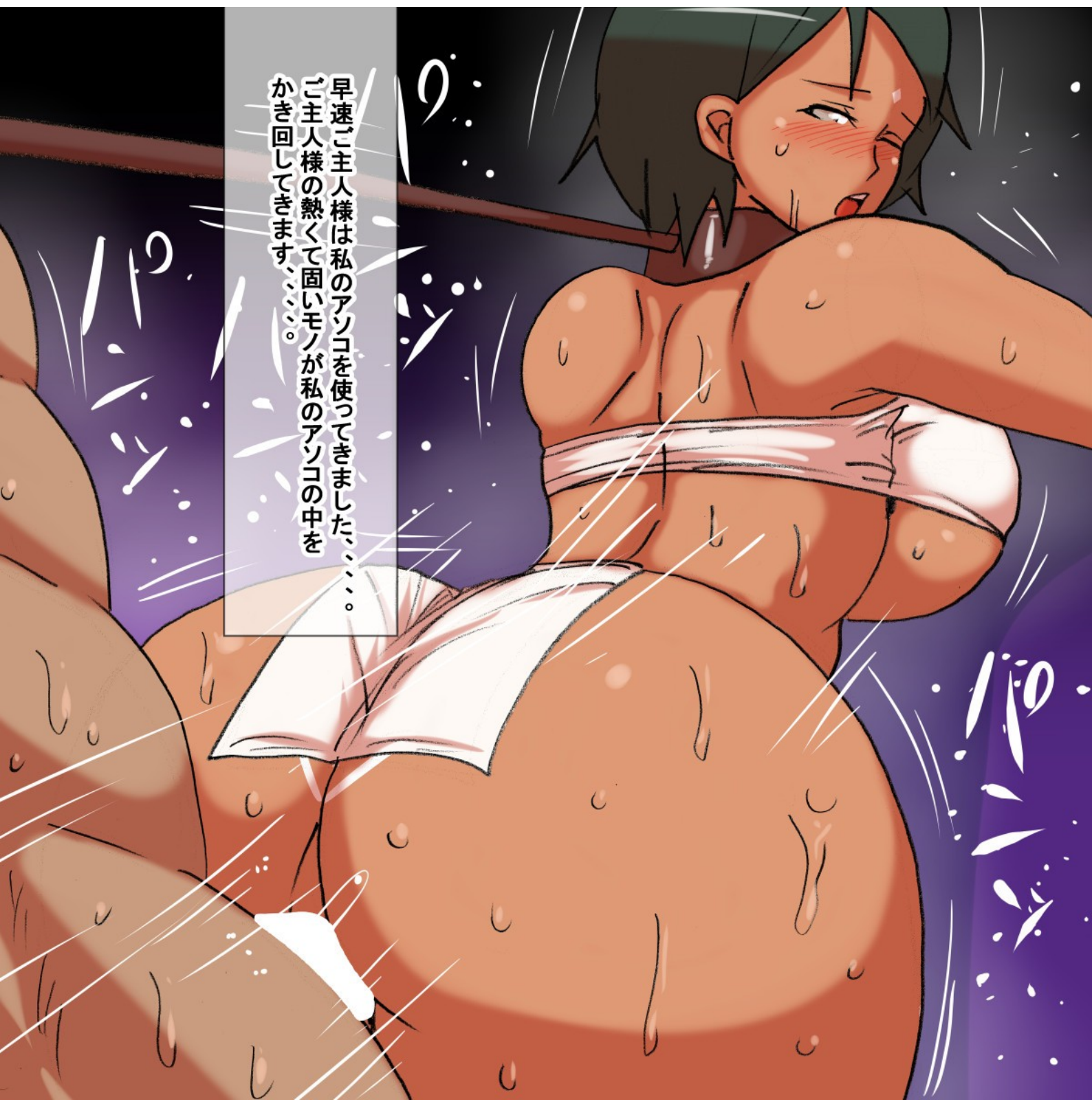


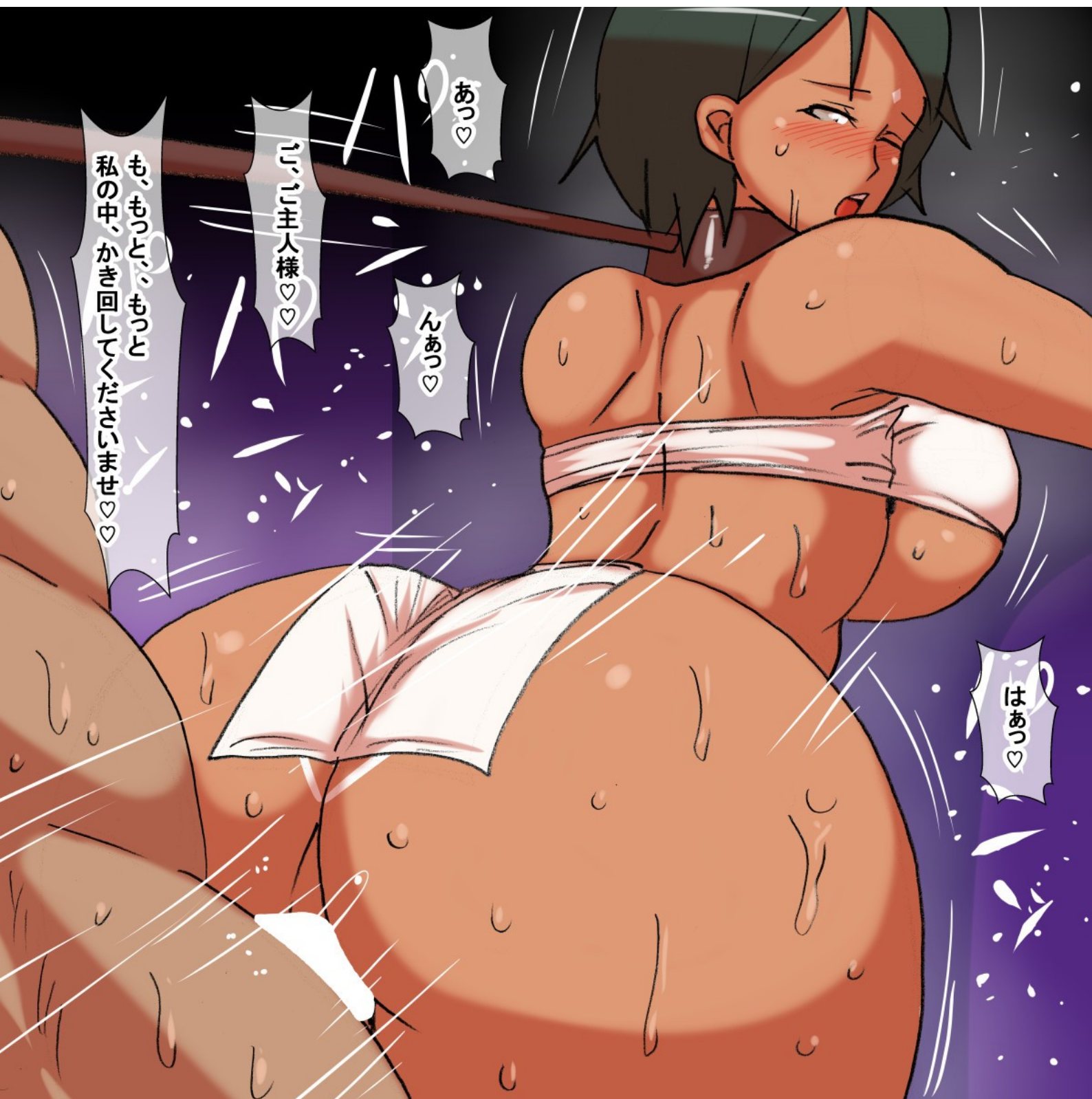
あっ♡

はぁあん♡♡

っ♡

早速ご主人様は私のアソコを使ってきました、……。
ご主人様の熱くて固いモノが私のアソコの中を
かき回してきます、……。。





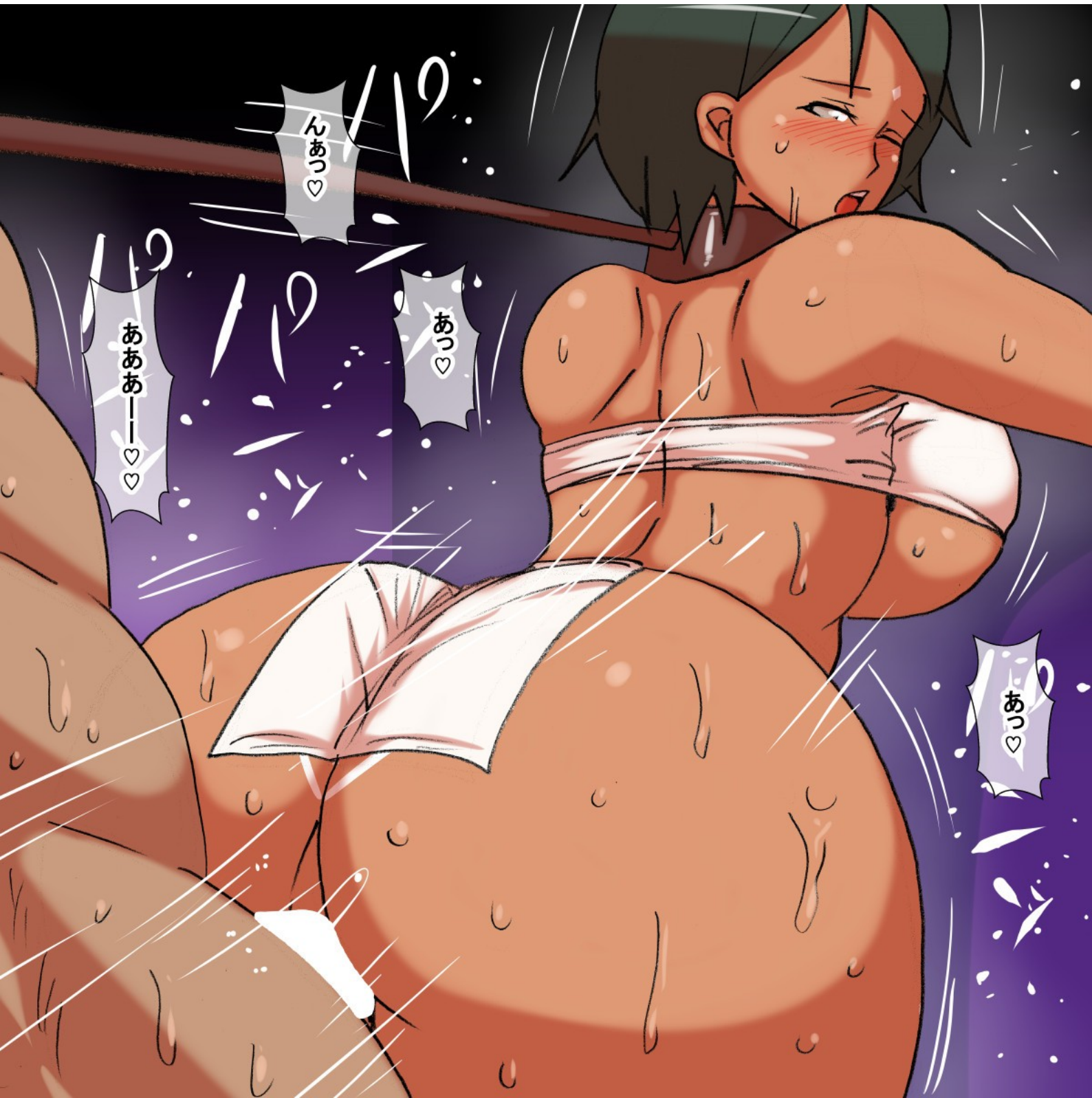
あつ♡

んあつ♡

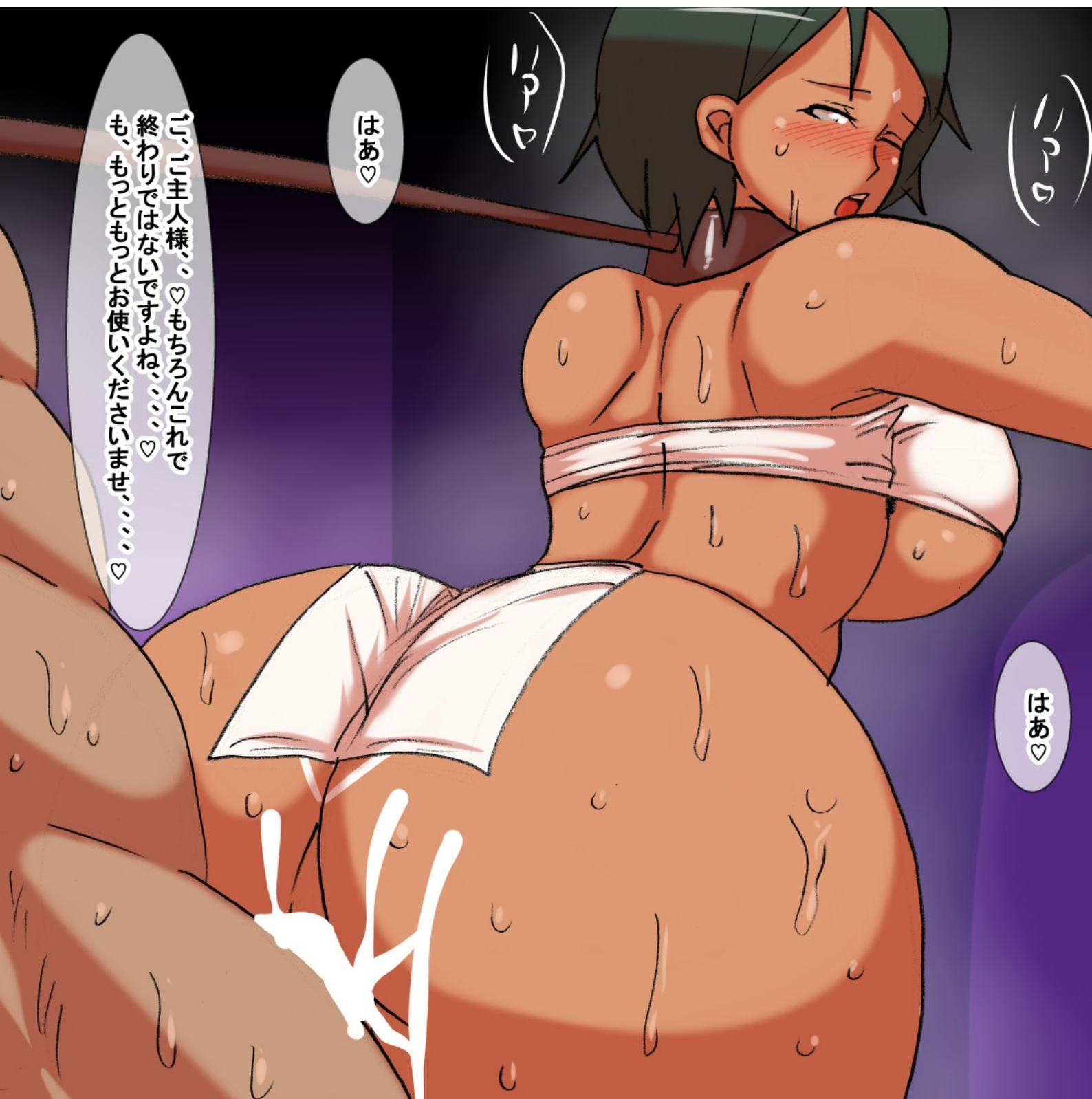
ご、ご主人様♡♡

も、もっと、もっと
私の中、かき回してくださいませ♡♡

はあつ♡







はあ♡

はあ♡

ご主人様、♡もちろんこれで
終わりではないですよね、♡
も、もっともっとお使いくださいませ、♡♡





先ほど射精したばかりだというのに、ご主人様のモノは固い
ままです、、、。これから何回もこの逞しいモノで私のアソコは
かき回されます、、、。それ以外にも、私の口や手でも
ご主人様の性欲処理をします、、、。



どうですか、？ご主人様、私の手、気持ちいいですか、？

あ、ああ、。
ま、また出してしまい
そうだ、。。。

はあ、。

ぐ。。

ふふ、いいんですよご主人様、
何回でも出してください、。。♡

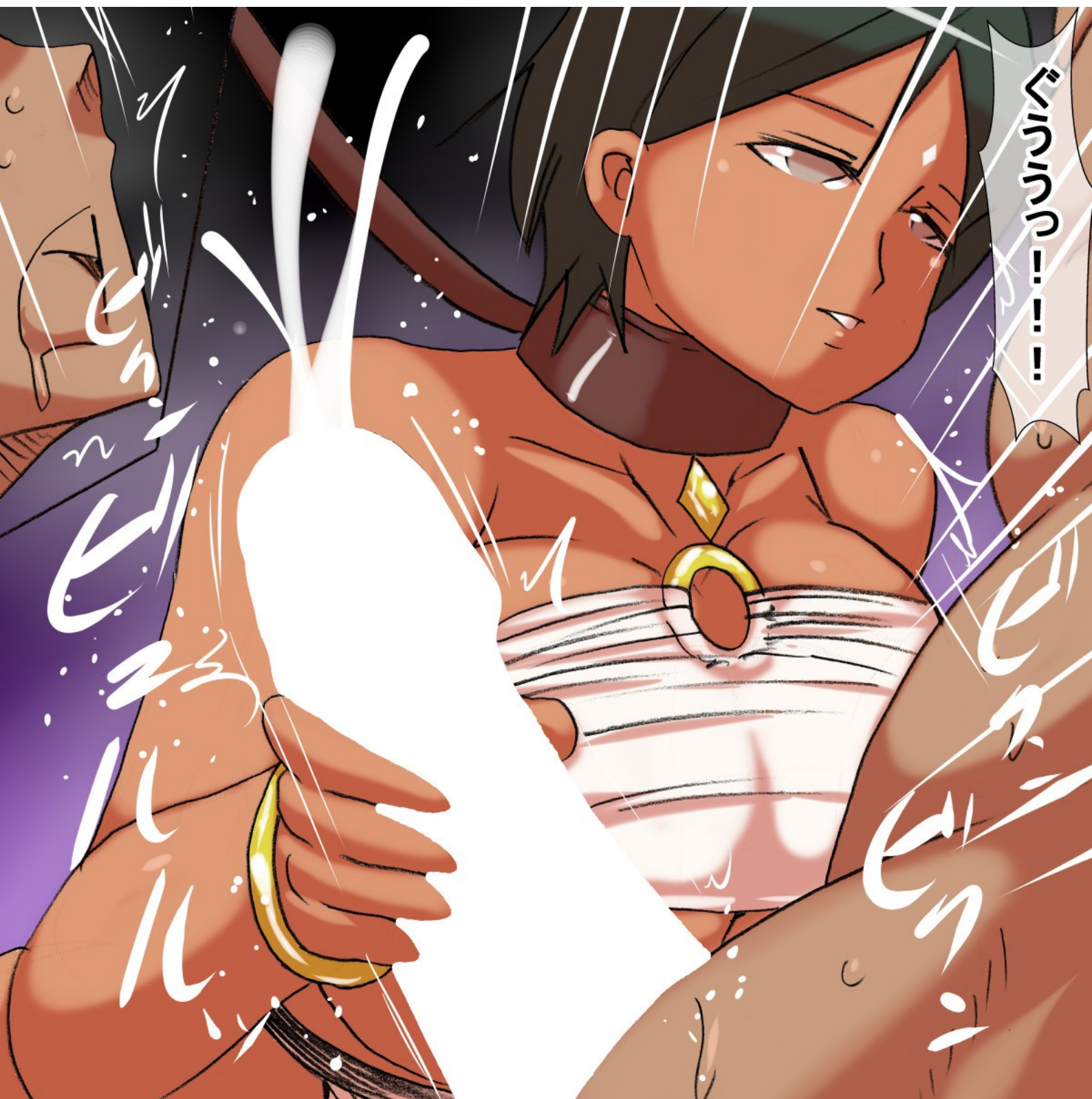


ほら、♡ほら、♡
ご主人様、遠慮なさらず、……♡♡

ぐっ!

ぐっぐっ!!

も、もっ……!!





はあ、。

はあ、。

ふふ、♡ご主人様、相変わらずすごい量をお出しになりますね、♡♡





ご主人様は私の手の中で射精したというのに、そのまま私のアソコに逞しいモノをねじ込んできました、、、。思った通り、ご主人様の性欲には底がありません、、、。



あっ♡

んあっ♡

ご、ご主人様、出したばかりだということに
なんて遅いのですか、♡♡♡



ああん♡

あっ♡

し、しょうがないだろう！お前のアソコが
あまりに良すぎるから、何回も入れたくなるんだ！









次はお口でのご奉仕です、……。ご主人様のモノは相変わらず
固いままで、それを私は口でほおびります、……。
何度も射精したご主人様のモノは、とてもいい匂いと味がします、……。



ご主人様、いつでも私の口の中に
出してくださいませ、♡♡♡

んっ。。

んっ。。

んっ♡

んっ♡

4

2 和

4

2 和

4

2 和

4

2 和



うっ、うっ、うっ！！

ぐっ、ぐっ、ぐっ……

ぐっ♡

も、もう出る……！！

ぐっ♡

出して、♡
出してください♡主人様♡♡





ご主人様の精液、全部
飲み干してあげますね、♡

フー
ん、♡

いっ
ふ！

いっ
ふ！

ん、♡



ご主人様の上に跨り、騎乗位でのセックスです、……。
私はご主人様のモノをアソコに入れると、激しく腰を上下に
動かしました、……。。





ああんっ♡

あっ♡

ああっ♡

ご主人様、いかがですか、……？
気持ち、いいですか？

うっ、！ぐっ、！
あ、ああ、なんて腰の動きだ、……！！



はあん♡

よ、よかったです、♡私のアソコの中で
存分に気持ちよくなってください♡♡

あっ♡

あああ——♡♡



はあああああん♡♡♡



はあ、♡

はあ、♡

はあ、♡

ご主人様で満たされて、♡



うっ、！

うっ、！

うっ、！

うっ、！

うっ、！

42才の

42才の



ご主人様の射精した後のモノを口で啜えこむと、ご主人様は今にも射精しそうな表情を浮かべます、……。私の口によるご奉仕で気持ちよくなってください、とても嬉しいです、……。42



んっ♡

どうですかご主人様、気持ちいいですか、……？
遠慮せず私の口の中に出して、ご主人様の熱くて濃い
精液、飲ませてくださいますか、……♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡







ふー。。

ふー。。

ん♡

ん♡

ご主人様の精子、とても美味しいです、。。。♡
全部飲み干さないと、。。。♡





次に、私を立たせ、足を持ち上げて壁に押し付けてのセックス、、、。
ご主人様は立ったまま私のアソコに向かって腰を打ち付けてきました、、、。



ああん♡

あっ♡

んあっ♡

ご主人様の固くて太いモノが私の
奥深くに入ってきています、♡♡

うん
うん
うん

うん
うん
うん



あっ♡

ご主人様、♡

はっ♡

んはあっ♡

ご主人様あ♡♡



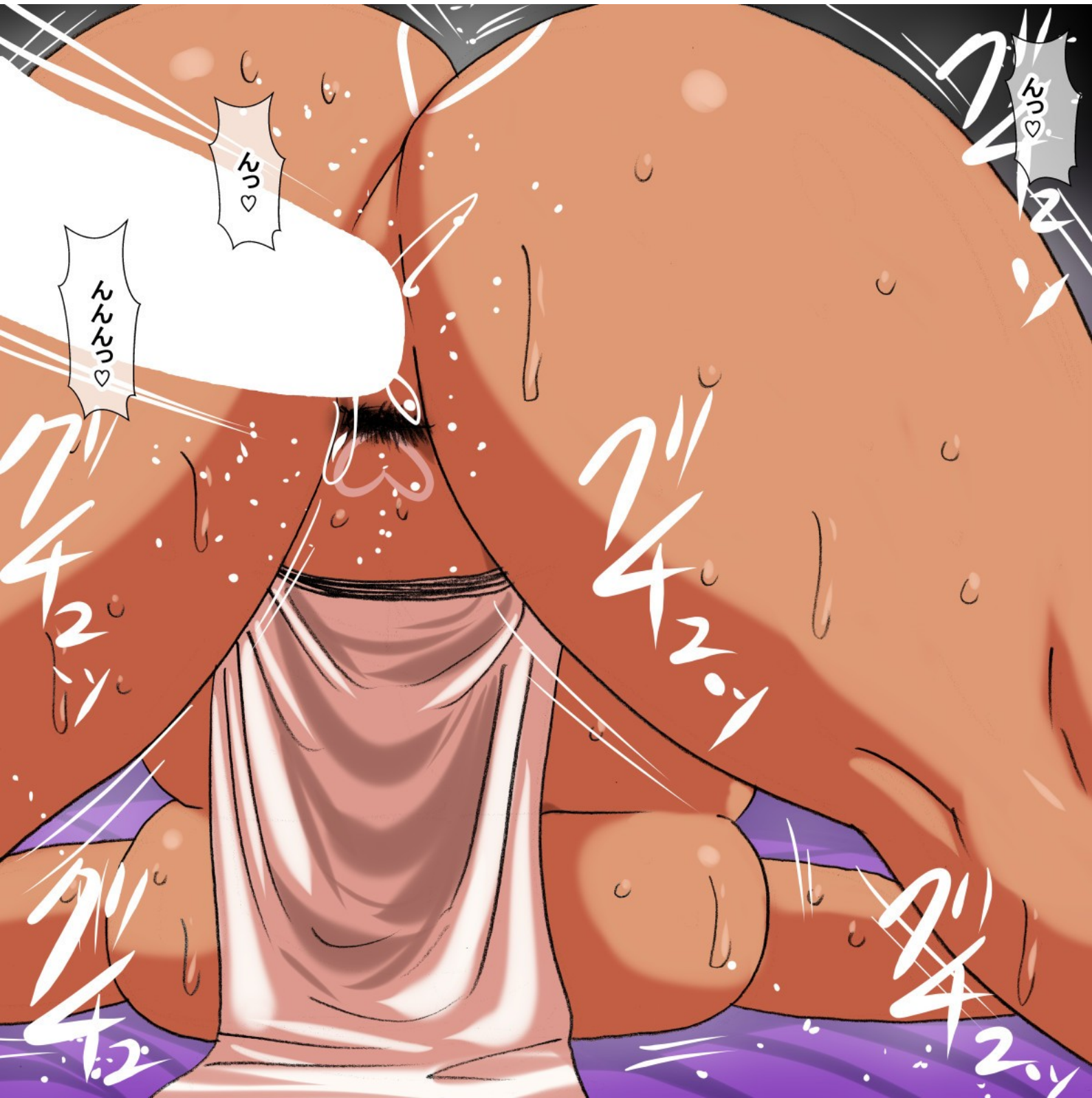
あはああああん♡♡♡



はあ♡

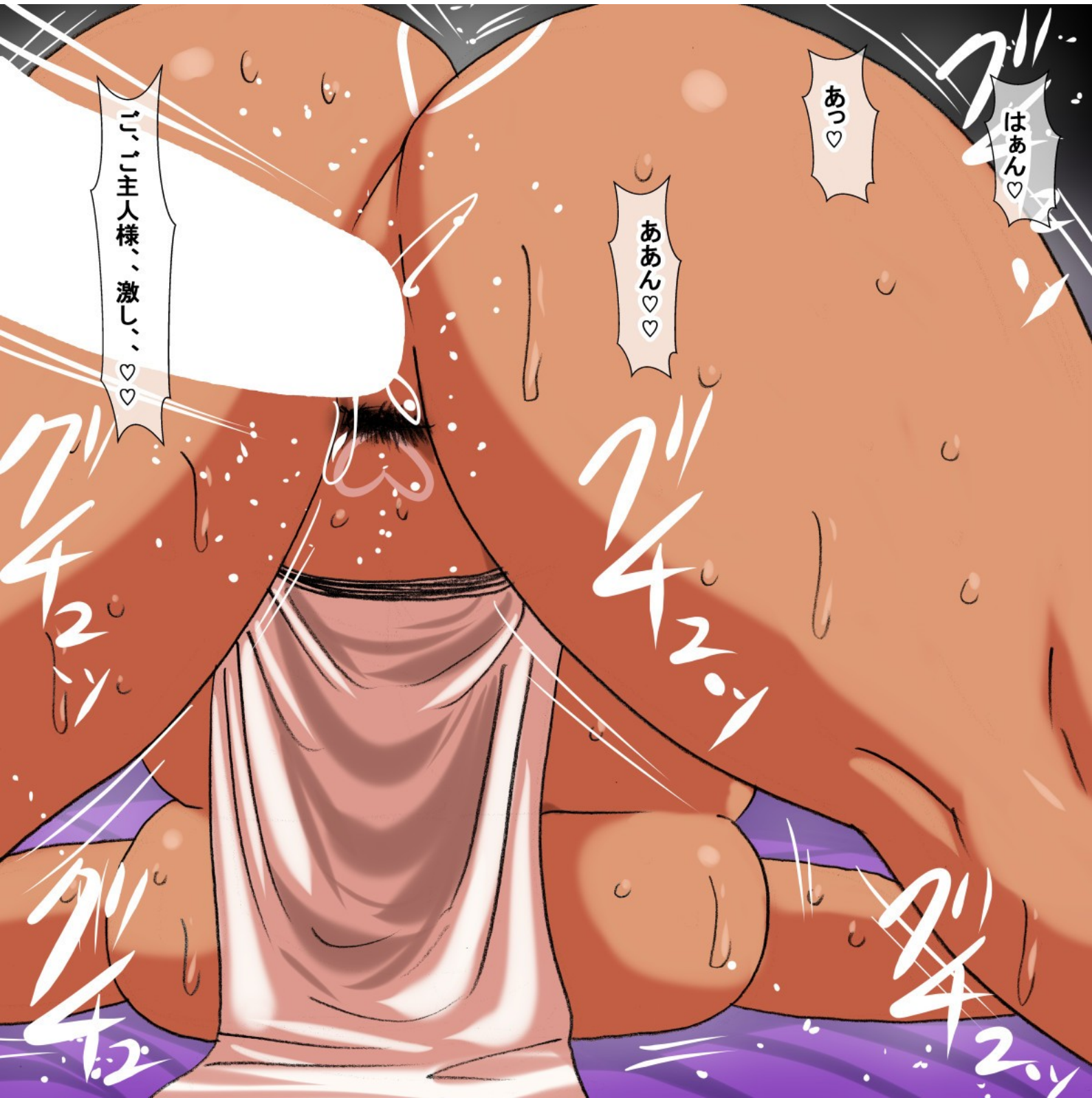
はあ♡

ご主人様、♡い、一体何回
私のアソコに注ぎ込むつもりですか、♡♡♡♡♡





あれほど何回も射精したというのにご主人様のモノは
固いままです、。そのうえ、激しく私のアソコに向かって
腰を打ち付けてきました、。ご主人様の体力もすごいです、。

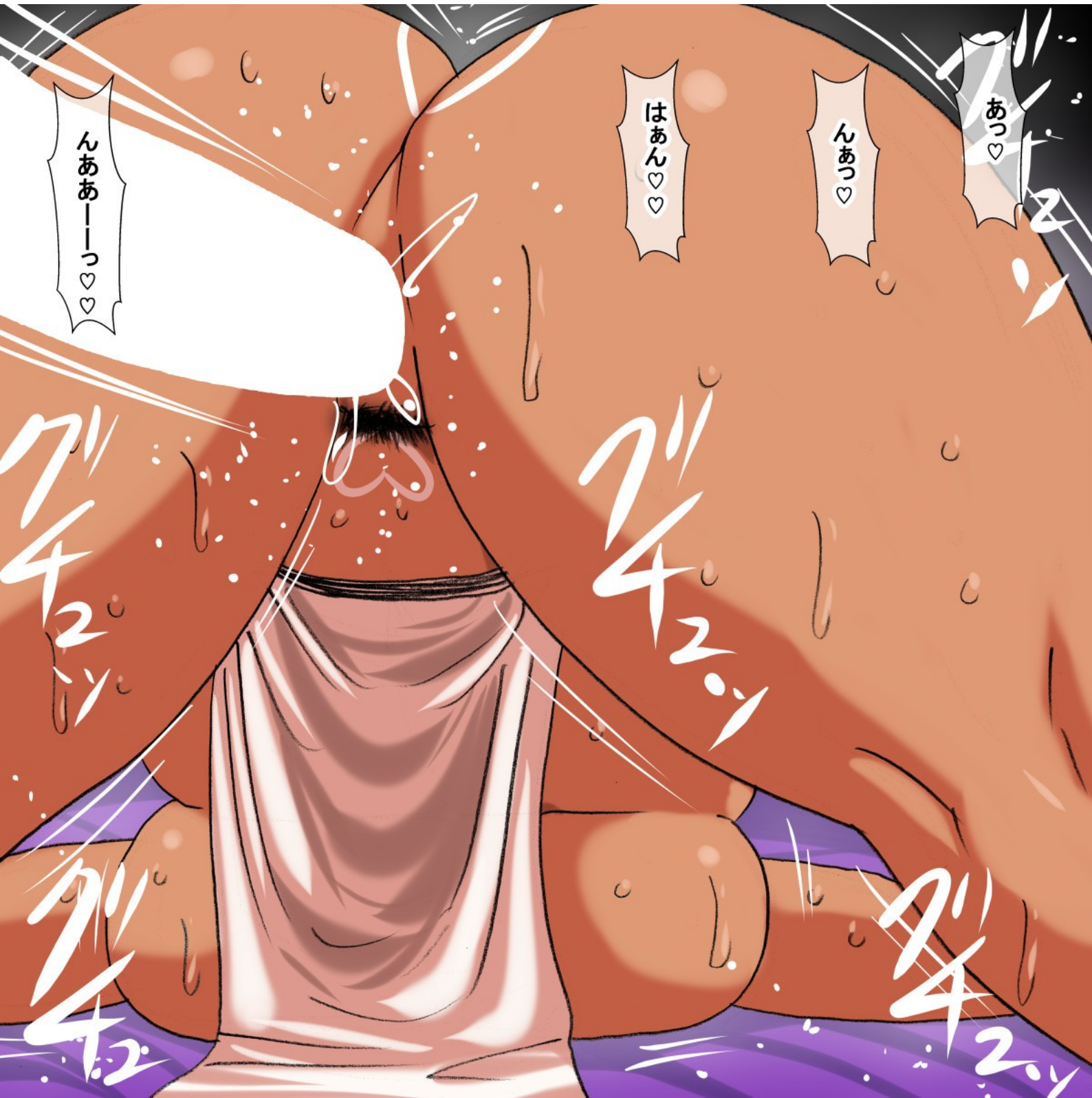


はあん♡

あっ♡

ああん♡♡

ご、ご主人様、激し、♡♡



んああーっ♡♡

はあん♡♡♡

んあっ♡

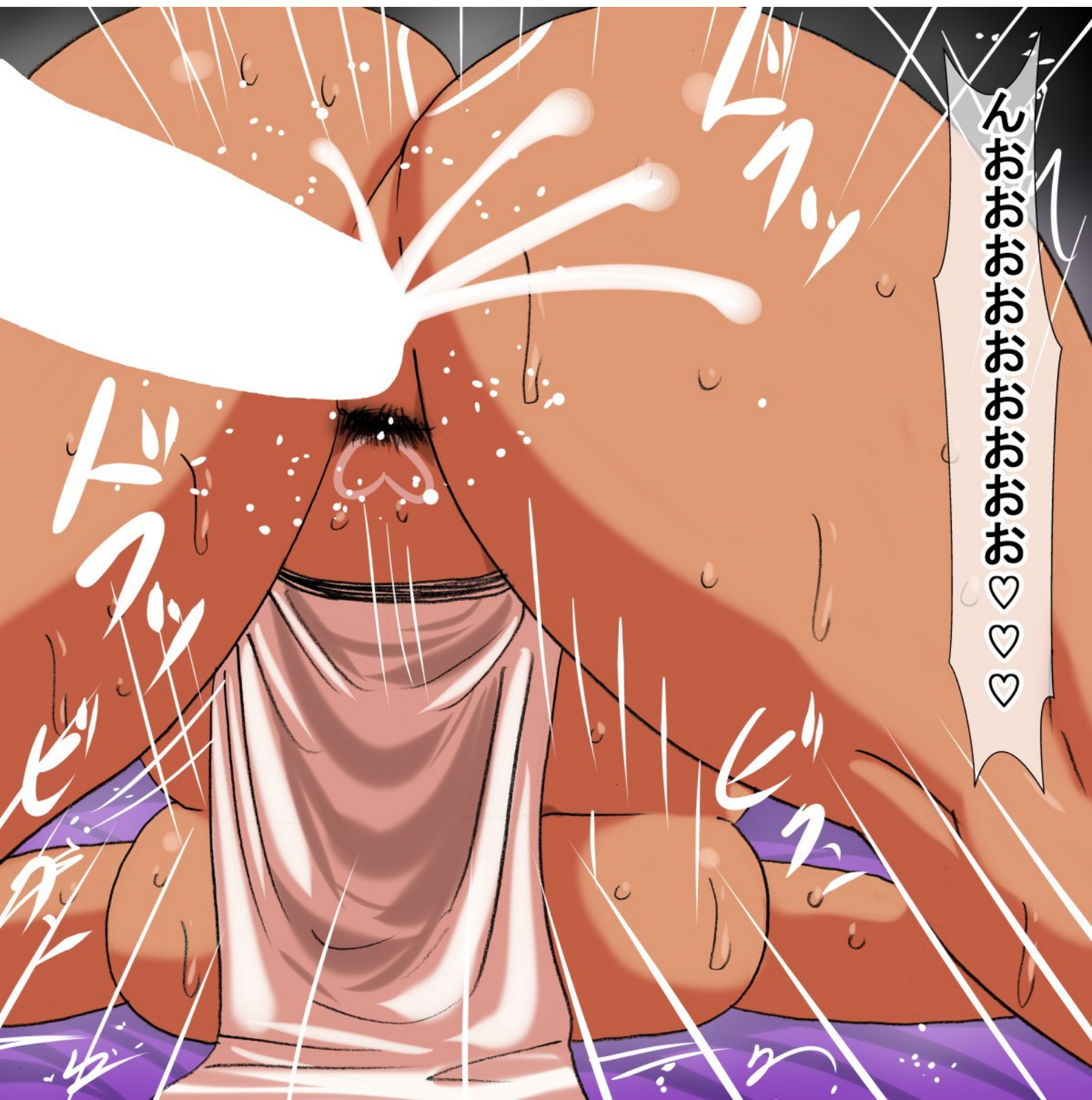
あっ♡

クッ
4
2
ッ

クッ
4
2
ッ

クッ
4
2
ッ

クッ
4
2
ッ





はあ、♡

ご主人様、♡

ご主人様の体液で私、満たされてしまっています、。。。♡

はあ、♡

はあ、♡

はあ、♡

お待ちしておりました、ご主人様、♡♡♡

おーっ♡

うっっ♡



ベッドにて、裸でご主人様のことをお待ちしています、……。
この体は全てご主人様のものです、……。。



いかなさいますかご主人様、♡
今日はお休みになりますか、？





それとも一晩中私をお使いになりますか、……？

どちらでもご主人様のお好きになさってくださいませ、……♡

その時、ご主人様は私をいやらしい目で見ていました、……。
おそらくこれから一晩中私のことをお抱きになるのだと思います、……。



どうぞご主人様、♡
この体にたっぷり射精なさってくださいませ、♡♡







ご主人様のモノを啜えこみます、……。
これから再び何度もこれで私は貰えます、……。
ジュッ





んっ♡

んっ♡

んっ♡

ああー、いい、いいぞ、その調子だ、……!!



んっ♡♡♡

うぐっ!!!

どろろ

えええ



ご主人様、♡まだ夜は始まったばかりですよ、♡
もっと出してくださいませ、♡♡

フ♡

フ♡

ん♡

ん♡





早速ご主人様は私のアソコに挿入してきました、、、。
思った通り、ご主人様のモノは口で一度出しただけでは
衰えることはありません、、、。とてもガチガチです、、、。





あっ♡

んあっ♡

あああん♡

ご主人様、ご主人様あ♡♡





はあ♡

ま、まだまだ満足してませんよね、♡
ご主人様、♡♡

はあ♡



その後もご主人様との交わりは続きます、。。。。
ご主人様は私を抱きかかえ、お尻を掴んでご自分の
モノを私のアソコに打ち付けてきました、。。。。







あっ♡

んっ♡

はあん♡♡

ご主人様、♡
もっとヌプヌプしてください♡♡



んっはあああああ♡♡♡



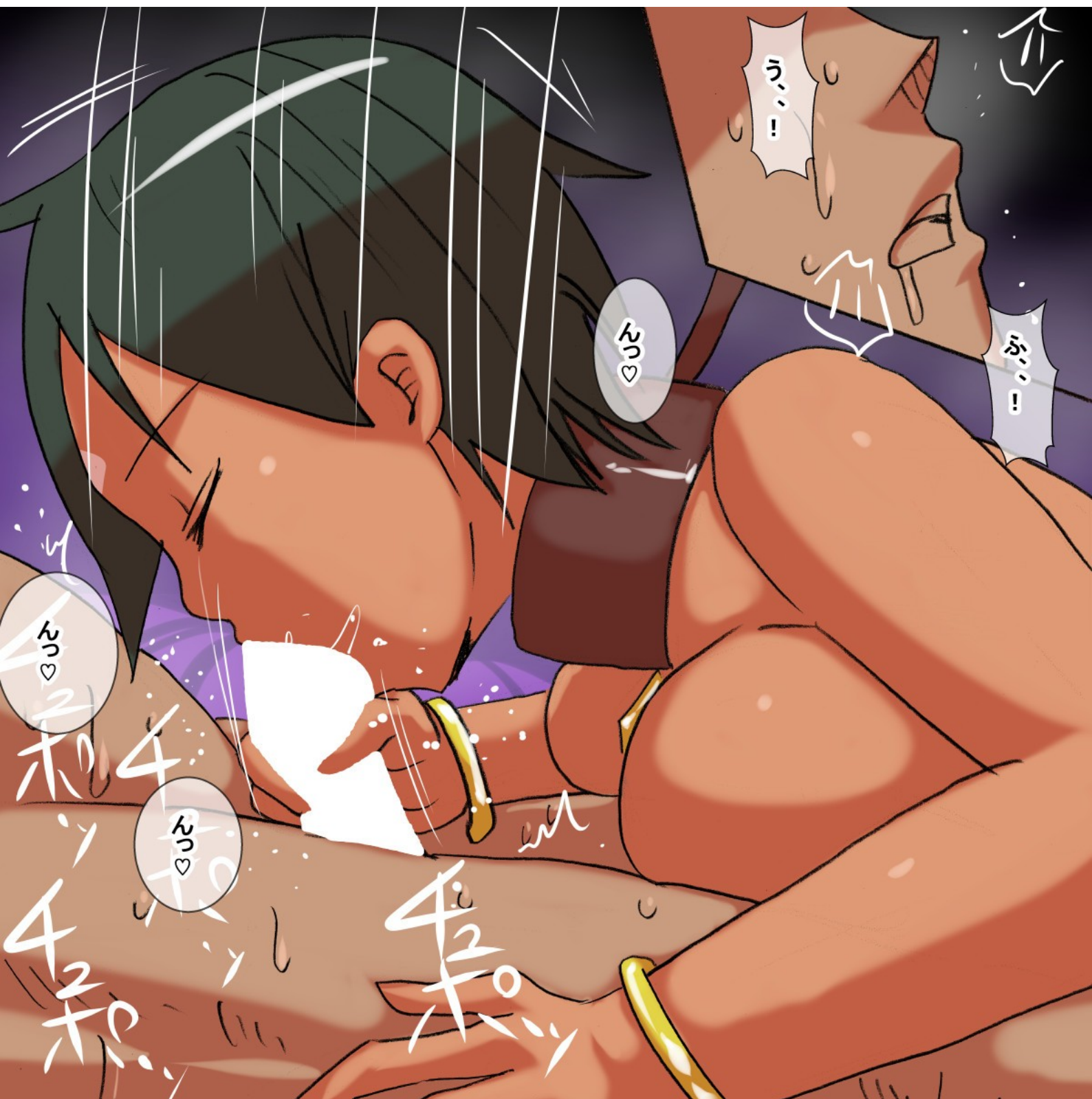
はー♡

はー♡

ご、ご主人様が容赦なしに私のアソコに
注がれて、♡♡♡♡♡

ハ
ッ

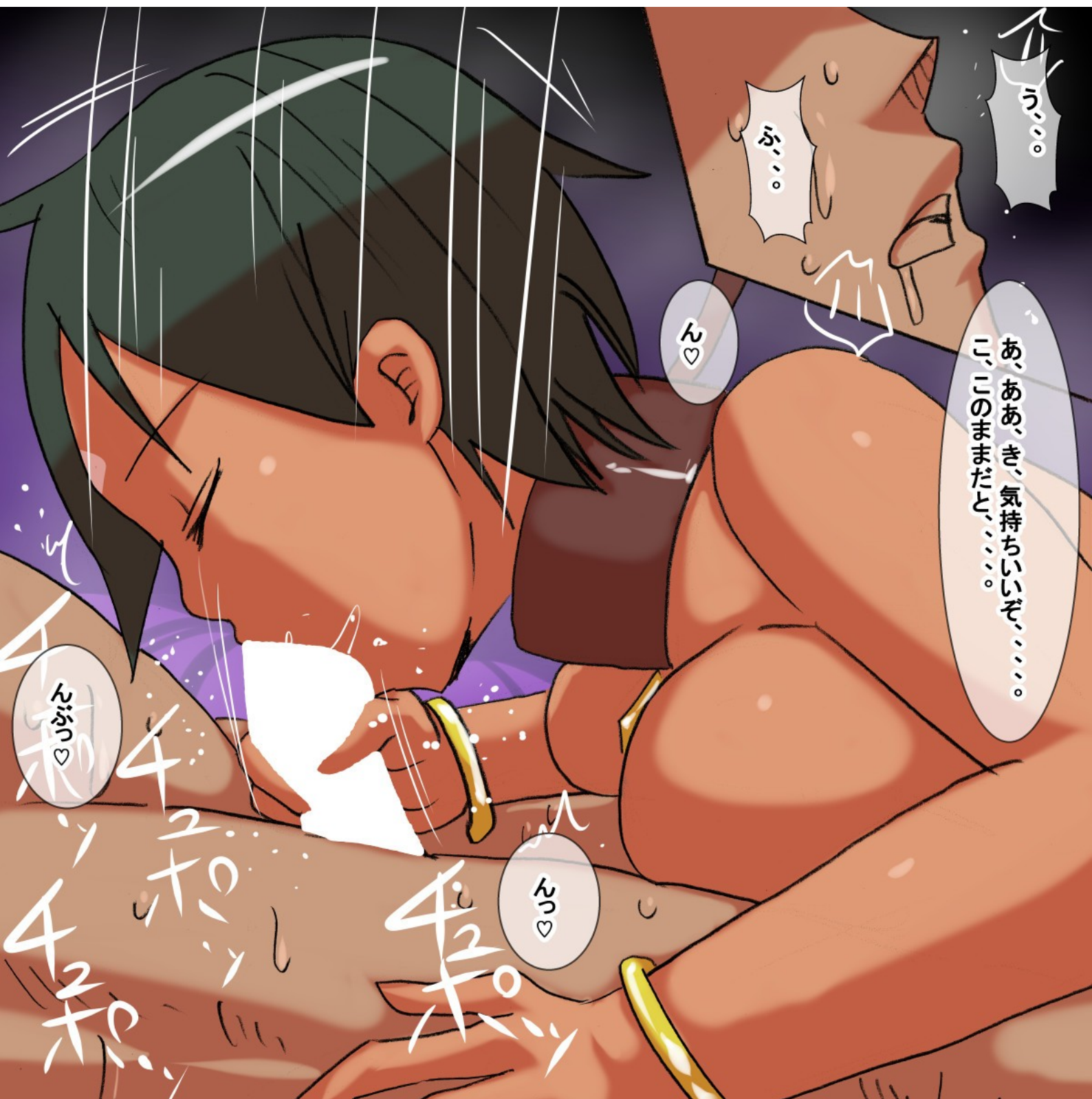
ハ
ッ





何度も射精したご主人様のモノを咥えこんで綺麗にします、……。
ご主人様の精液が付いたモノを綺麗に搾り取ります、……。ですが、
ご主人様は咥えこんでいるととても気持ちよさそうにしています、……。

42ポッ
42ポッ
42ポッ
42ポッ





ま、待て、そ、それ以上されたら、...！

うっ！

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んふ、♡いいですよご主人様、♡
出してください♡♡

42







あああ——♡

あ♡

あ♡



ご主人様のモノを飲み干して終わりだと思ったのが間違いでした、、、。
ご主人様はさらに興奮してしまっただけ、さらに激しく私を
求めてきました、、、。ご主人様の性欲は本当に底がありません、、、。



あっ♡

ご主人様、♡な、なぜ
そんなに性欲がお強いのですか、♡♡

んあっ♡

はあっ♡



そんなこと決まってるだろ！
お前の体がいやらしいからだ！！

ああん♡

ご主人様、♡

あああーっ♡♡♡

あっ♡

んあっ♡



はああああああん♡♡♡



いいですよご主人様、♡
もっと、もっと注ぎ込んでくださいます♡♡

はー♡

はー♡



その後もご主人様とのセックスは続きます、……。
背後から獣のように、……。。

あっ♡

んあっ♡





も、申し訳ありませんご主人様♡♡

あっ♡

ああん♡

お前が悪いんだぞ!こんなにもいやらしい体をして!!



ご主人様♡♡

あっ♡

んあっ♡

いや、許さん！お前の体、もっと使わせてもらっぞ！！

あああん♡



んああああああ♡♡♡



はあ♡

はあ♡

ご、ご主人様、♡
ご主人様で満たされて
幸せになってしまっています、♡♡♡♡♡





私はもう疲れているのに、
ご主人様のモノはとても遅いです、……。
ご主人様は何度も私のお尻に向かって腰を打ち付けてきました、……。
金持



あっ♡

♡っ♡

はあっ♡

ああ、これで最後だ、！
用意はいいか！？



は、はい♡存分に射精なさってください♡♡

あああーっ♡

あっ♡

んあっ♡



んっはああああああ♡♡♡



はあ♡

はあ♡

ご、ご主人様、♡
も、もう私のアソコ、ご主人様のでタプタプです、♡♡

どろ

サ

どろ



はあ、♡

んっ♡

はあ、♡

んっ

はあ、♡

ようやくご主人様の性欲が
尽きた頃、私の褐色の体は
ご主人様の体液で白く染まって
いました、いゝ。



い、いかがですか、、、、？
ご主人様、♡お、
終わり、ですか、、、、？

あ、ああ、さすがに今日は
打ち止めた、、、、。実に
気持ちよかったぞ。



はあ、♡

はあ、♡

ご、ご主人様に気持ちよくなつて
もらえて嬉しいです、♡♡♡



またいつでも私のことを
お使いくださいませご主人様、♡



今日はご主人様の性欲処理が
終わりました、、、。ですが、
これで終わりではありません、、、。
明日も明後日も、またご主人様に
抱かれる日々が続きます、、、。



この度は当作品をご購入くださり、ありがとうございます。

性奴隷がご主人様に奉仕をする話です。若干衣装を変えたものを作ってみました。
第5弾です。やはり奉仕といえば口にするシーンという感じがします。 s

関連作品（公開予定含）

gx
gy
gz
ha
s
hg

当サークルホームページ等専用のページを開設致しました。
これらにおいても創作活動を行っておりますので、よろしければご確認ください。

Ci-en:<https://ci-en.net/creator/4749>

Fantia:<https://fantia.jp/fanclubs/27877>

※当サークルの作品は全てフィクションです。実在する人物との性行為、およびそれに準ずる行為を行う際は決して強要することなく、お互いの明確な同意、理解、許可を得た上で行いましょう。

※当サークルの全作品の無断転載（購入されてない方が閲覧できるようにする）等の行為はご遠慮願います。ご協力の程、よろしくお願いします。







































